

事業実績

事業名	多様な連携による地域密着型サロン提供事業																																										
事業の 実施状況	<p>事業内容</p> <p>1. 実行（検討）委員会の開催（全6回）</p> <p>設置目的</p> <p>事業実施において、様々な課題解決と自立の促進を図るために、的確かつ迅速な支援体制づくりをすると共に、新たな事業化における進捗状況の管理をした。</p> <p>行政（2名）、社会福祉協議会（1名）、福祉関係者（1名）、NPO団体（3名）、企業（1名）、オブザーバー（1名）、事務局（2名）等、以下の通り、全10名を選任し、実行（検討）委員会を全6回開催した。</p> <p>委員の構成（全10名）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">吉崎 住夫</td> <td style="width: 60%;">NPO法人 どりーまあサービス事務次長</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>小綿 潤一</td> <td>徳島県地域福祉課 主任専門員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>佐藤 正彦</td> <td>徳島市保護課 課長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>森 弘文</td> <td>とくしまボランティア推進センター所長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>豊崎 光子</td> <td>2丁目エコクラブ 代表</td> <td></td> </tr> <tr> <td>西野 嘉晋</td> <td>徳島遺品整理センター 所長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>吹田 真穂</td> <td>とくしま県民活動プラザ 職員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮尾 正男</td> <td>まねきNECOの会 理事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オブザーバー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>吉本 義弘</td> <td>とくしま県民活動プラザ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>森本 初代</td> <td>新しい自立化支援塾 代表</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平賀 亮治</td> <td>新しい自立化支援塾 事務局長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>森本 博通</td> <td>新しい自立化支援塾 事務局</td> <td></td> </tr> </table> <p>・第1回 実行（検討）委員会の開催 開催日時：平成24年 6月27日（水） 13：30～15：00 開催場所：新しい自立化支援塾会議室 参加者数：7名 テーマ：1）多様な連携による地域密着型サロン提供事業について（詳細説明） 2）今後の活動と検討委員会による進捗状況の管理について 3）その他、活動に関わること</p> <p>・第2回 実行（検討）委員会の開催 開催日時：平成24年 7月25日（水） 13：30～15：00 開催場所：新しい自立化支援塾会議室 参加者数：8名</p>	吉崎 住夫	NPO法人 どりーまあサービス事務次長		小綿 潤一	徳島県地域福祉課 主任専門員		佐藤 正彦	徳島市保護課 課長		森 弘文	とくしまボランティア推進センター所長		豊崎 光子	2丁目エコクラブ 代表		西野 嘉晋	徳島遺品整理センター 所長		吹田 真穂	とくしま県民活動プラザ 職員		宮尾 正男	まねきNECOの会 理事		オブザーバー			吉本 義弘	とくしま県民活動プラザ		事務局			森本 初代	新しい自立化支援塾 代表		平賀 亮治	新しい自立化支援塾 事務局長		森本 博通	新しい自立化支援塾 事務局	
吉崎 住夫	NPO法人 どりーまあサービス事務次長																																										
小綿 潤一	徳島県地域福祉課 主任専門員																																										
佐藤 正彦	徳島市保護課 課長																																										
森 弘文	とくしまボランティア推進センター所長																																										
豊崎 光子	2丁目エコクラブ 代表																																										
西野 嘉晋	徳島遺品整理センター 所長																																										
吹田 真穂	とくしま県民活動プラザ 職員																																										
宮尾 正男	まねきNECOの会 理事																																										
オブザーバー																																											
吉本 義弘	とくしま県民活動プラザ																																										
事務局																																											
森本 初代	新しい自立化支援塾 代表																																										
平賀 亮治	新しい自立化支援塾 事務局長																																										
森本 博通	新しい自立化支援塾 事務局																																										

テーマ：1) 多様な連携による地域密着型サロン提供事業について
(経過説明)

- 2) 支援体制づくりと新たな事業の進捗状況について
- 3) その他、活動に関わること

・第3回 実行(検討)委員会の開催

開催日時：平成24年 9月19日(水) 13:30～15:00

開催場所：新しい自立化支援塾会議室

参加者数：9名

テーマ：1) 多様な連携による地域密着型サロン提供事業について
(経過報告)

- 2) 社会福祉振興助成事業に関するフォローアップ調査について
- 3) その他、活動に関すること

・第4回 実行(検討)委員会の開催

開催日時：平成24年10月24日(水) 13:30～15:00

開催場所：とくしま県民活動プラザ 第2会議室

参加者数：7名

テーマ：1) 多様な連携による地域密着型サロン提供事業について
(中間報告)

- 2) 事業課題に関しての意見交換及び会計の内容報告
- 3) その他、活動に関すること

・第5回 実行(検討)委員会の開催

開催日時：平成24年12月27日(木) 13:30～15:30

開催場所：新しい自立化支援塾会議室

参加者数：7名

テーマ：1) 多様な連携による地域密着型サロン提供事業について
(課題報告)

- 2) 年末年始の緊急支援活動について
- 3) その他、活動に関すること

・第6回 実行(検討)委員会の開催(予定)

開催日時：平成25年 2月27日(水) 13:30～

開催場所：新しい自立化支援塾会議室

参加者数：6名

テーマ：1) 多様な連携による地域密着型サロン提供事業について
(最終報告)

- 2) 事業完了後の課題等
- 3) その他、活動に関すること

2. 地域密着型サロン提供（メンズセンター）支援サービス事業

1) 地域密着型「生活支援サービス活動」

- ・自殺、孤独死、孤立化予防対策として、軽食・茶菓を毎日準備し、宿泊訓練、総合相談、語り場、就労訓練等、サロン化による居場所の提供を図り、多彩な活動をしたところ、月13名～17名が利用した。

- ・「善意の箱」による支援物資（米、日用品、食料）や緊急支援サービスを併用したところ、警察、保健所、福祉事務所、病院、地域連携支援室、地域包括支援センター、救護施設、保護観察所、地域生活定着支援センター、とくしま県民活動センター、NPO団体、企業等のネットワーク化により、宿泊提供者2名を含む31名が利用した。

2) 地域密着型「連携による就労支援サービス活動」

新たな公共の担い手として、新しい自立化支援塾が他のNPO団体及び企業とのホームレス支援活動を通じたネットワーク化を図り、当事者自らの意思で、自信と誇りを取り戻すための就労支援活動や就労体験学習を実施することができた。

- ・社会貢献活動を通じた就労支援活動内容

衣類整理、公園整備、引越作業、賃貸マンションの清掃、事務所の清掃、貸しデスク清掃、農作業、支援物資の整理、公園巡回等

20回、全87時間、64名が参加した。

(実施日)

4月25日、26日、5月14日、16日、18日、19日、20日、21日、6月2日、8月26日、9月3日、6日、8日、9日、14日、15日、19日、20日、21日、2月6日

- ・就労体験学習内容

農作業、墓掃除、遺品整理、生活環境改善作業、引越作業、除草作業等

23回、全145時間、80名が参加した。

(実施日)

5月22日、28日、29日、7月4日、9日、13日、27日、8月8日、29日、10月16日、26日、30日、11月4日、8日、13日、15日、18日、22日、24日、12月4日、1月25日、2月3日、2月14日

3) 地域密着型「在宅支援サービス活動」

在宅者の安否確認サービスによる予防医学や新たな福祉サービスの提供による現況確認をした。また、施設入居者（入院・入所を含む）へは転宅による地域移行を促したが、路上生活者には巡回相談による阻害要因の解消と生活環境改善を図った。

在宅対象者	30名
施設入居者（病院3名、救護2名）	5名
路上・車上生活者	10名

3. ホームページ等による報告書の開示及び作成配布

- ・報告書作成による事業成果の取り纏めをホームページで情報公開した。

HP : <http://sienjuku.chu.jp/>

- ・地域で支え合う仕組みづくりを考える映画「きみに読む物語」上映会及び、身元不明死者公開パネル展による共催事業において、事業成果を公開した。

- ・報告書の作成・配布

行政、自治会組織、NPO団体、企業、各種関係機関等 100部を作成・配布した。